

会員研修委員会

委員長名：田村 貴之

副委員長名：和賀 元海、光山 英虎

委員名：長南 光紀、樋渡 悠浩、二見 宏史、メタ バラッツ、渡邊 修二

1) 事業報告

(Ⅰ) 世代を越えた人財から学び会員の資質向上を目的とした事業の開催

(a) 内容：メモリアルデーの開催

(b) 時期：2011年 5月26日(木)

(c) 開催場所：銀座アスター鎌倉賓館

(d) 対象：正会員32名、入会希望者3名、OB21名

(Ⅱ) 地域を越えた人財と連携する事業の開催

(a) 内容：3LOM合同例会の開催

(b) 時期：2011年 6月 9日(木)

(c) 開催場所：藤沢市民会館 第二展示集会ホール

(d) 対象：社団法人藤沢青年会議所正会員32名、入会希望者9名、
社団法人逗子葉山青年会議所正会員9名、入会希望者4名、
公益社団法人鎌倉青年会議所正会員30名、入会希望者1名

(Ⅲ) 人財から学び市民と共に意識を高める研修事業の開催

(a) 内容：講演会の開催

(b) 時期：2011年11月22日(火)

(c) 開催場所：鎌倉生涯学習センター ホール

(d) 対象：正会員35名、入会希望者1名、市民約150名

2) 委員会報告

青年会議所に入会する目的は多くあります。中でも自分を磨くことはその目的の一つであると考えます。当委員会は当会議所会員になった機会に資質向上をしようという目的を持って一年間活動して参りました。私たちが多くの学びや気づきを得ることでまちづくりに寄与することになり、そして地域を担う人財になることにつながります。その資質の向上は仕事や家庭へも還元すると確信しています。

まず世代を超えた人材から学ぶ事業にて、OB諸先輩から過去の事業やその成否を学び、次に地域を越えた多くの仲間とともに人が人を作るということを学びました。そして市民とともに手を差し伸べることすなわち支え合うことの大切さを学ぶことができました。

最後になりますが、石井理事長をはじめとする正副理事長、困難な時も支えていただいた川島副理事長、いつも動いてくれた和賀副委員長と名司会者の光山副委員長、いざという時に底力を出す委員会メンバー、ご協力いただいた当会議所メンバー、多くのご指導をいただいたOBの皆様、講演会にて講演いただいた濱宮郷詞氏とご出席いただいた多くの市民の皆様へ多大なる感謝を申し上げ委員会活動報告といたします。一年間支えていただきまして本当にありがとうございました。